Rotary OSAKA KAMIGATA RC

CLUB WEEKLY No.0061

よいことのために手を取りあおう

2026-27年度 RI会長　オラインカ・ハキーム・ババロラ

地域社会の経済発展月間/米山月間

例会日:2026年10月5日(令和8年10月5日)

会長　間嶋伸治

今日の例会

2026年10月５日

- 進行担当　青戸会員
- 今日の歌　「君が代　我らの生業」 道木会員
- 出席・ニコニコ　溝畑（洋）会員
- meeting
- 第４回理事会　13：40～14：20

次回の例会

2026年10月19日

- 指名委員会　17：30～
- 進行担当　安田会員　18：30～
- 今日の歌　「手に手つないで」 久保会員
- 出席・ニコニコ　平松会員
- 卓話　マスード・アファフさん

会長の時間

【会長　間嶋伸治】



先週の土曜日に、横田ガバナーもご参加されて、地区の「公共イメージセミナー」がZoomで開催されました。セミナーでは、各クラブでホームページやFacebook、Instagramなどを活用して情報発信をされていると思いますが、単に「ロータリーとしてこういう活動をしています」「当クラブではこういう奉仕活動をしています」と発信するだけではなく、その活動を行った結果、どのような反応があったのか、どのような声やレスポンスをいただいたのか、というところまでしっかり取り上げて、魅力のある、メッセージ性のある発信をしてくださいというお話がありました。確かに、活動そのものを紹介するだけではなく、「その活動によって誰がどのように感じたのか」「どんな変化があったのか」というところを伝えることで、ロータリーの活動の意味や魅力が、より伝わりやすくなるのではないかと思います。また、横田ガバナーからは、非常に前向きなお話をたくさん伺いましたが、現在、ロータリアンの人数が減少していること、そしてクラブ自体も減少しているという現状についてもお話がありました。その中で、これからどのようなメンバーで、どのような活動を行い、それをどのようにロータリーの発展につなげていくのかということを、クラブ一つひとつが考えていくことが大切だというお話でした。当クラブも、会員の皆さんと一緒に考えていくことが大切だと思いますので、ぜひ皆さんにもご協力いただければと思います。当クラブも、会員の皆さんと一緒に考えていくことが大切だと思いますのでぜひ皆さんにもご協力いただければと思います。

大阪上方ロータリークラブ　創 立:2024 年 7月22日　例会:第1・3 週目は対面・第 4週目はオンライン

会長 :間嶋　伸治
幹事 :中島　勇人
会報資料担当 :青戸　佳世

【例会場】〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 6-1-55 シェラトン都ホテル大阪
TEL:06-6773-1111　FAX:06-6773-3322
【事務局】〒579-8058 東大阪神田町 3-12　医療法人翔聖会 気付
TEL:080-2026-1803　Mail:osaka.kamigata.r.c@kind.ocn.ne.jp

それから、私からお願いがございます。先日メールでもご案内しておりますが、クリスマス家族会の出欠について、できましたら今月中にご回答をお願いいたします。今年のクリスマス家族会は、11月21日（土）に、上六の「りき六」で開催する予定で、現在25名で予約しております。25名を超える場合についても、お店の方で上の階を開けて対応していただけるとのことですので、会員ご本人だけでなく、ご家族やご友人などもぜひお誘いいただき、できるだけ多くの皆さんにご参加いただければと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

それから、少し先の話になりますが、来年2月23日・24日・25日の3日間、台湾の東湖ロータリークラブとの合同例会も含め、台湾訪問を予定しております。私も参加する予定です。現在、何名かの方に参加のお申し込みをいただいておりますが、できるだけ多くの会員の皆さんで訪問した方が、東湖ロータリークラブの皆さんとの交流も深まり、より実りのある訪問になるのではないかと思っております。ぜひ皆さん、積極的にご参加いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

幹 事 報 告

【 幹事　中島　勇人 】

① 12月11日～12日に開催されます地区大会のご出欠確認表を配布しております。ご確認のうえ、10月19日の次回例会までに事務局へご提出くださいますよう、よろしくお願いいたします。
② 10月9日開催されます第２回 ＩＭ第４組　会長・幹事会（金輪会）には、私中島が出席いたします。
③ 本日例会終了後に第４回理事会が開催されます理事役員の皆様、会員の皆様ご出席の程よろしくお願いいたします。
④ 次回例会前17：30より指名委員会がございます。ご出席のほどよろしくお願いいたします。

米山奨学レクレーション報告

【 溝畑　洋子会員 】

昨日、国際ロータリー第2660地区の2026-27年度米山奨学生レクリエーションが開催され、溝畑カウンセラー、米山奨学生のマスード・アファフさん、そして私の3名で参加してまいりました。当初は溝畑カウンセラーとアファフさんが参加する予定でしたが、アファフさんは懇親会には参加できるものの、観劇の時間にイスラム教の礼拝を自宅で行う必要があり、途中退席が認められないことから、急遽私が代わりに観劇することになりました。当日は、約60名の米山奨学生の皆さんが、それぞれ3分間ずつマイクの前でスピーチをされました。それぞれの国から日本に来られた皆さんが、将来の抱負や夢、そして日本で学ぶことへの情熱を語られ、その一人ひとりの思いに大変感動いたしました。

また、先日の当クラブ例会にもお越しいただいた横田ガバナーが開会のご挨拶をされました。横田ガバナーは、奥様と娘さんが宝塚歌劇をよく観に行かれているそうですが、ご自身は今回が生まれて初めての観劇だったそうで、「こういう経験も楽しいものですね」とお話しされていました。その後の食事では、アファフさんはご自身で用意された炊き込みご飯のようなお弁当を持参されていました。私もトマトやブロッコリー、塩鮭などを持って行っており、大きなおにぎりを作っていましたので、アファフさんにも食べてくれまして、「とても美味しい」と言って喜んでくれましたのでとても嬉しい気持ちになりました。

そして午後からは観劇でしたが、1920年代のインドを舞台にした作品で、戦争や争い、人々が傷つけ合う場面などもありました衣装も華麗ではなく、アファフさんは見られなくてかえって良かったかなと思いました。今回参加してみて、米山奨学生の皆さんインド、ベトナム、マレーシア、中国、台湾、韓国など、本当にさまざまな国から日本に来られているのですが、4月にオリエンテーションに参加したときに比べて、皆さん日本語も非常に上達されていて、それぞれが日本で勉強を続けながら、旅行をしたり、就職活動をしたり、すでに就職されたり、結婚された方もいらっしゃるなど、それぞれの生活を築いておられました。他のクラブの奨学生は色んなクラブの行事に参加していますので、アファフさんにも、うちのクラブの行事に参加して馴染んでいただければと思います。

職業奉仕委員長会議報告

【 職業奉仕委員長　青戸　佳世 】

先日の職業奉仕委員長会議に出席しましたので報告いたします。ウェビナーでの開催だったのですが、よく作り込まれていて、とてもわかりやすい内容になっていました。地区職業奉仕委員の小林さんからの発表もありご活躍されていました。
今回のお話を聞いて、職業奉仕は特別な活動だけを指すのではなく、まずは日々の仕事の中で高い倫理観を持ち、誠実に仕事をすることが基本なんだと、改めて感じました。

そしてもう一つ、特に印象に残ったのが、自分の職業上の知識や経験を、社会や次の世代のために生かすという考え方です。
今回、いろいろなクラブの実践事例を聞かせていただきました。職場見学や出前授業、体験学習、無料相談など、本当にさまざまな活動がありました。その中で私が感じたのは、「自分の仕事なんて、職業奉仕に使えるのかな？」と考えるのではなく、「自分の仕事だからこそ、誰かの役に立てることは何だろう？」と考えることが大切なんじゃないか、ということです。そこで、大阪上方ロータリークラブでも、まずは会員一人ひとりの仕事をもっと知るところから始めたいと思いました。例えば、例会の中で会員の仕事を紹介してもらったり、その専門知識や経験を子どもたちや地域の方に伝える機会を作ったり。さらに、奉仕活動をするときにも、単に「何かを支援する」だけではなく、「私たち20人の職業の力を持ち寄ったら、何ができるだろう？」と考えてみたいと思います。

まだ創立3年目のクラブですが、だからこそ、これから会員一人ひとりの職業を知り、その力を持ち寄って、大阪上方ロータリークラブならではの職業奉仕を作っていけたらと思います。今回の会議を通して、職業奉仕を「難しいもの」ではなく、「自分たちにもできるもの」として考えることができました。クラブの皆さんと一緒に、できることから始めていきたいと思います。